

授業科目名 (英語表記)	一人ひとりが輝く人生を生きる (Think about a society where each one can live a fulfilling life.)		
単位数	1 (学部生のみ)	授業形態	講義・演習
担当教員	山崎 由可里、則定 百合子、武田 鉄郎、吉田 道代、古井 克憲、森 麻友子		
開講	岸和田サテライト	区分	学部開放科目
実施日・時間	第1回：4月22日(土) 13:00～17:00	第4回：5月20日(土) 13:00～17:00	
	第2回：5月6日(土) 13:00～17:00	第5回：6月3日(土) 13:00～17:00	
	第3回：5月13日(土) 13:00～17:00	第6回：6月10日(土) 13:00～17:00	
【授業の概要・ねらい】			
<p>本科目は、「一人ひとりが輝く人生を生きられない(生きにくさ)」ことを生じさせる原因やそれを解決していくにはどうしたらよいかについて考えるものである。毎回、さまざまな視点からの講話を聴き、それに基づいて「生きにくさ・生きづらさ」について考え、協議する。このことを通して、「生きにくさ・生きづらさ」の要因や解決の方向性について、受講生が自らの問題として考え、提案することをねらいとする。</p>			
【授業計画】			
<p>第1回：「一人ひとりが輝く人生を生きられない(生きにくさ)ことを生じさせる社会的背景・要因とは？」 コーディネーター：山崎由可里(教育学：教育学部教授) パネラー：則定百合子(心理学：教育学部准教授) 古井 克憲(社会福祉学(障害児者福祉)・特別支援教育：教育学部准教授)</p>			
<p>第2回：「発達障害のある子どもの二次障害への対応と予防」 武田 鉄郎(元和歌山大学教育学部教授) ゲストスピーカー：北岡 大輔(和歌山大学附属特別支援学校) 畑 香織(和歌山県立たちばな支援学校)</p>			
<p>第3回：「旅行する権利とセクシュアリティ」 吉田 道代(ジェンダー・観光学：観光学部教授)</p>			
<p>第4回：「近年の青年はどのようなことに悩んでいるのか」 森 麻友子(学生相談・障害学生支援：クロスカル教育機構准教授) ゲストスピーカー：上安 涼子(保健センター非常勤講師、臨床心理士、公認心理師)</p>			
<p>第5回：「子どもの権利と「ヤングケアラー」について考える」 古井 克憲</p>			
<p>第6回：「自分らしく生きる力を育む青年期教育とは？」 山崎由可里 ゲストスピーカー：やしま学園高等専修学校教員等 (調整中)</p>			
【到達目標】			
<ul style="list-style-type: none"> ○受講生が、「一人ひとりが輝く人生を生きる」ことを妨げている原因や結果を説明できる。 ○それらが地域課題であることを、根拠を示して説明できる。 ○自分やその周囲で一人ひとりが輝く人生を生きることに困難を抱えている人がいる場合を想定し、その原因を分析し、支援案を示すことができる。 			
【成績評価の方法・基準(学部生のみ)】			
<p>担当者が課題を課し、それを個別に評価して、その合算値を以て全体の成績とする。</p>			
【教科書】			
<p>全体を通してのテキストは特に定めない。</p>			
【参考書・参考文献】			
<p>武田鉄郎編著(2017) 発達障害の子どもの「できる」を増やす提案・交渉型アプローチ叱らないけど譲らない支援. 学研プラス 吉田道代(2015)「同性愛者への歓待―見出された商業的・政治的価値」『観光学評論』3(1), 35-48. (J-Stageからダウンロード可能)</p>			
【履修上の注意・メッセージ】			
<p>特になし</p>			
【履修する上で必要な事項】			
<p>特になし</p>			
【授業時間外学修についての指示】			
<p>特になし</p>			
【授業理解を深める方法】			
<p>次の図書を事前に購入し、読んでおくと理解が深まる。 武田鉄郎編著(2017) 発達障害の子どもの「できる」を増やす提案・交渉型アプローチ叱らないけど譲らない支援. 学研プラス</p>			